

女性部通信

福井県教職員組合 女性部 NO.3

県教研第12分科会における「県母と女性教職員の会」、コーヒータイトのご意見をもとに行った「県教委事務レベル折衝」、各支部の活動の様子についてお知らせします。

県母と女性教職員の会

11月11日 第67次教育研究福井県集会(越前大会)の第12分科会において「県母と女性教職員の会」が行われました。提案レポートについてのグループ討議では、日ごろの思いをざっくばらんに語り合うことができました。

〈提案者〉 南条小 治部香代子さん

「PTAと連携した地域・家庭への情報発信」 親子ふれあいクッキングの取組
美浜中央小 高木素乃さん

〈助言者〉 福井県議会議員 西畑知佐代さん
福井市議会議員 玉村正人さん



県教委事務レベル折衝

11月15日 支部女性部長代表が、教育センターで県教委事務レベル折衝を行いました。コーヒータイトの意見をもとに次の5点について、学校現場の切実な状況を示しながら要望しました。

- ①リフレッシュ休暇を連続で取れるよう取得促進をはかること
- ②介護により早期退職した教職員が復職できるしくみ(再採用制度)を構築すること
- ③「子の看護休暇」の対象を中学3年生まで拡充すること
- ④育休明けの異動については十分な配慮をすること
- ⑤全ての教職員に対してハラスメント防止への働きかけを行うこと



後半20分ほどの時間は、要望した点について学校振興課の参事や主任と、自由に話し合いを行いました。熱心なやりとりを行う中で、改めて現場の教職員が直接県教委へ働きかけることの重要性を感じました。今後も、現場で困っていることはすぐに県教組女性部へお知らせください。

各支部からの活動報告

三方上中支部 「ヨガ教室」

8月 25日(金)
52名参加



夏休み中の実施ということもあり、運動不足気味の参加者が多いようでしたが、講師の清水稚鹿子先生の言葉かけに従い無理なく筋肉や関節を動かすことで次第に体がほぐれていきました。

また、腹式呼吸を意識的に行うことで、血液のめぐりがよくなりリラックスすることができました。静かな音楽が流れる中、体と心が解放され、心地よい時間が過ぎていきました。1時間があっという間でした。

〈参加者の感想〉

- ・とってもすっきりしました。いつも凝っている肩がとても楽になり、友達と「ヨガに通うか?」という話を真剣にしました。
- ・この時間がもっと続いてほしいと思うぐらいゆったりとした気持ちになりました。猫背や悪い姿勢が少し治った気がします。教えていただいたことのうち、自分でできそうなことは少しでもやってみようと思いました。
- ・学習会后、学校の会議に出ましたが、いつもと違ってまったく疲労感がなかったです。そして、寝る前は、いつもふくらはぎがむくんでいるのですが、この日はまったくむくみがなくて、びっくりしました。寝る前まで、ずっとすっきりしていて感動しました。



8月 1日(火)

丹生支部 「多肉植物の寄せ植えを楽しもう」 41名参加

今年度はお世話が簡単でとても可愛い多肉植物の寄せ植えを実施しました。講師の先生の説明の後、テーブルに並べられたたくさんの種類の多肉植物を選んだり、それに合う容器や植物の組み合わせをあれこれと考えたりして、「植え育てる」楽しさを味わいながら、思い思いの作品を完成させました。日頃は忙しく、職務に追われることが多いですが、この日は、お互いの作品を見ながら、評価し合ったり、近況を話し合ったり...心癒される和やかなひと時を過ごすことができました。



〈参加者の感想〉

- ・多肉植物の寄せ植えは初めてでしたが、とても楽しんで行うことができました。こういった機会がないと植物を育てようと思うことがないので、とてもよい機会になりました。また、多数の教職員の方々と交流することができ、楽しかったです。
- ・多肉植物はながめているととても癒やされましたが、今日は自分でつくってみてとても楽しかったです。大事に育てたいです。



越前支部

「アロマセミナー&ケーキタイム」

8月 8日(火)
41名参加

前半は、講師の五十嵐利恵先生より「心とからだのチアアップをはかる香りの効果」という演題でご講義いただき、アロマテラピーの歴史、精油の成分が体に吸収される仕組み、様々な精油の作用などについて学びました。

後半は、「暮らしの中で使えるアロマをどうぞ」ということで、自分の好きなにおいを選んでバスフイズとアロマスプレーを作りました。

よい香りで日頃の疲れが癒されリフレッシュできた、自分の生活に香りの効果を取り入れたい、という声が多く聞かれました。また、子どもの気持ちを落ち着かせたい時や、集中して取り組ませたい時などにも香りの効果を利用できるということを知り、実際に学校現場でも活かしたいと考える先生が増えたようです。



敦賀支部

「子どもの幸せを考えるつどい」

7月27日(木) 238名参加

今年度は、三兄妹ソーシャルバンド「一途」さんを講師にお迎えし「そのままの君でいいんだよ」をテーマとしたトーク&ライブを開催しました。「一途」さんは鯖江市を拠点に、全国の小・中学校や福祉施設などで数多くの公演を行っていらっしゃいます。

今回のライブでは、命、夢、家族の絆、いじめ、LGBT等を題材に、一途さん自身の体験や、一途さんが出会った方々の様々な実話を温かい語りで紹介してくださいました。そして、その実話をもとにして作った心に響く歌を声量のある声で歌ってくださいました。その体からあふれ出るような歌声は、聞いている者の心に強く響きました。会場の皆さんの中には涙される方も多くおられました。

「そのままの君でいいんだよ」…参加した皆さんにとって自分と向き合い、自分を見つめ直すいい機会になったことと思います。



三方支部

「学習会&食事会」 8月25日(金)

「県女性部学習会」・「北プロ母と女性教職員の会」の報告、県教研「母女の会」の発表原稿読み合わせの後、食事会も行いました。おいしい料理を囲みながら、日頃の教育活動への思いや悩みを語り合い、交流を深めました。幅広い年齢層の教員が集まり、楽しく、にぎやかなひとときを過ごし、お互い明日へのパワーを養いました。

〈参加者の感想〉

- ・「みはま町げんげん運動」を通しての学校・家庭・地域が手を結んだ食育活動は、人と人とのつながりを意識したとても有意義な取り組みだと思いました。次代を担う子どもの健康づくりのためにもこの取り組みを続けていきたいと思えます。
- ・「北プロ母と女性教職員の会」で、岩堀美雪さんの「子どもたちが自分も友だちも家族も大好きになるために」という講演を聴き、子どもたちが自己肯定感を高めるたくさんの宝物をもてるようにがんばっていきなさいと思えました。パワフルな先生の行動力から明日への活力をもらいました。
- ・ふだん、学校が違えば同じ町内にいても、ゆっくり話ができないのですが、今日は楽しく語り合うことができました。こういう機会が年に1回はあると、互いの交流が深まり、それを励みにがんばろうと思えます。



鯖江支部

8月1日(火)
28名参加

「アロマ講習会」

講師:薬剤師・アロマ・アドバイザー 武田葉子先生

各自が好みのアロマオイルを調合し、リフレッシュ効果とリラックス効果のある2種類のオリジナルアロマスプレーを作りました。オイルによって異なる効能と香り一つ一つを確認し、「〇〇を3滴、△△を2滴…」と、それぞれがお気に入りのアロマを作ることができました。

後半は、会場一杯に広がるアロマの香りの中でリラックスしながら、漢方についてのお話を聞きました。人が健康に生活するための土台を作るものが漢方であるそうです。皆、日々の忙しさを忘れ、フレッシュな気分に戻ることができた時間となりました。



8月2日(水)
17名参加

「姿勢美人になろう」

講師:カイロプロテクター 斉藤つくも先生

姿勢を正しくすることが健康につながる話を聞いた後、骨盤、背中、足にゴムを巻き、体操をしました。体操前に、自分の姿勢を携帯で撮り、体操後の姿勢と比べました。参加者全員がビフォーアフターを実感することができました。実感できた部位として、猫背がよくなった、手の上げ下げ、肩が上がりやすくなった、肩の位置が自然に後ろになった、屈伸ができるようになった、首が左右に回るようになった、全身が軽くなった、後ろにそりやすくなった等がありました。

参加者全員が、次回も同じ内容を希望すると答え、とても有意義な時間を過ごすことができました。